

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

## 3級シーケンス制御に合格

### 技能検定で田辺工業高生

田辺市あけぼのの田辺工業高校電気電子科2年生3人が、このほどあった技能検定で、3級電気機器組み立てシーケンス制御作業に合格した。県職業能力開発協会によると、県内の高校に通う生徒では、この作業の受験自体初めてだったという。

1、2月に学科と実技の試験があった。実技では電気機器を自動で制御できるようにプログラムを作り配線して作動を確認、学科では分野の専門知識のほか、工業全般の基本的な知識も問われた。

田辺市あけぼのの田辺工業高校電気電子科2年生3人が、このほどあった技能検定で、3級電気機器組み立てシーケンス制御作業に合格した。県職業能力開発協会によると、県内の高校に通う生徒では、この作業の受験自体初めてだったという。

3級機械検査作業に合格した1年生の阪口俊平君(16)は、「この学校に入った理由の一つが機械系の資格を取りたいと思ったから。合格したこと自信を持って、いろいろな資格に挑戦していきたい」と話した。

合格者は次の皆さん。

【3級電気機器組み立てシーケンス制御作業】2年||熊野太郎、岡本竜太、龍神明宏

【2級機械検査作業】3年

【3級機械検査作業】1年  
||中嶋祐聰

【3級機械検査作業】1年  
||田尾隼人、阪口俊平▽2年  
||下平直輝、大橋賢治、三宅

成人、小山遼

【3級機械加工普通旋盤作業】2年||坂本大地、大畠慶

次郎、久保直也

生徒はそれぞれ冬休みも費やして試験に備えた。シーケンス制御作業に合格した岡本賢太君(17)は、「毎日放課後に残って訓練をした。県内の高校生で初めて受かったのでうれしい。2級を取りたい」、



技能検定に合格した田辺工業高校の生徒（田辺市あけぼので）